



特集

新しい教養教育で、社会そして世界へ!  
夢を掴んだ先輩たち

研究紹介

トピックス

日本クラフト展で最高賞受賞!  
市民映画「ライウマ」上映

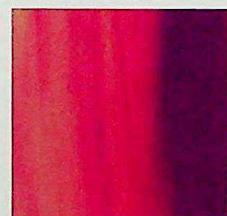
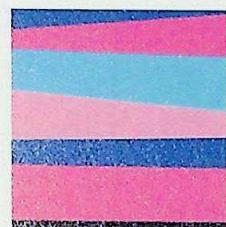
イキイキ佐大生

学長賞受賞

サークル紹介

お知らせ

大学の情報がスマートに  
手に入る3つの方法!!



# 学生が「自ら学び、自ら考える」教育を目指して 新しい教養教育で、社会そして世界へ！

## 専門的知識や技術を使う 素養と活かす力

佐賀大学では、平成25年度より新しい教養教育が始まりました。この新しい教養教育は、「教養教育を重点的に位置づけた学士課程教育を行う」という本学の教育方針に基づいています。学生は、卒業までに極めて高度な専門的知識・技術・技能を身につけます。しかし知識や技術が高度になればなるほど、それを使う人間の倫理や社会的責任が求められますし、また、知識や技術を社会に伝え社会で活用する力も必要となります。新しい教養教育は、専門知識を使う幅広い素養とそれを活かす強い力を培わせ、社会で自立できる学生を育成するものです。



インターフェース科目 映像・デジタル表現の授業風景

科目では、自然科学と技術、文化、現代社会の領域に含まれる様々な学問分野について、その必要性、対象の捉え方、到達点などの基本的な知識を学びます。一つの専門分野の知識しか持ち合わせない専門家は、決して優れた専門家たりえません。基本教養科目では、世界を見るために色々な眼鏡を持った高度な市民を育成します。

教養教育の集大成は、最後のインターフェース科目です。この科目は、特定の現代的問題について様々な角度から学ぶ授業科目で構成されたプログラムから成ります。社会では必ず壁にぶつかります。この壁を乗り越えるには、状況を調べて課題を発見し、それを人に伝えて意見を聞き、人と協働して正しい解決策を探さねばなりません。インターフェース科目は、学生が主体的に参加する授業によって、障壁を乗り越える力を培う科目です。

国際教育の推進があります。これまで佐賀大学では、海外からの留学生に対しては日本語などの様々な教育を行ってきました。しかし、海外への留学を行つてくる学生への教育は、いくぶん手薄でした。そこで新しい教養教育では、英語を母語とする教員を活用し、語学だけではなく英語による授業を受講し、海外文化への理解力と英語力を高める留学支援



諸 諸 いづみ 泉 しづん 俊 すけ 介  
全学教育機構  
副機構長

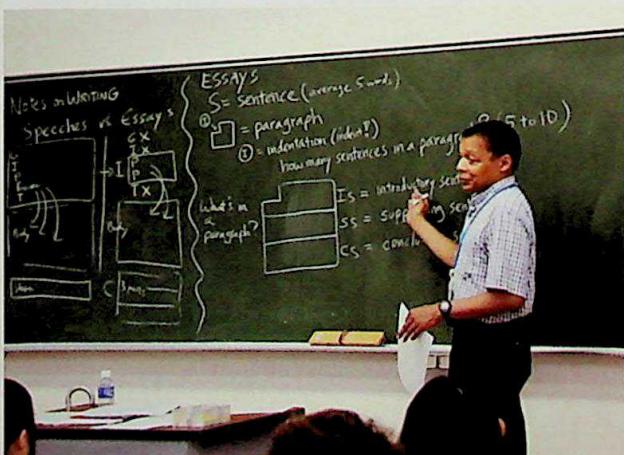
新しい教養教育は、四つの科目から構成されます。一つは、大学入門科目です。大学教育は、高等学校までの教育とは違い、自ら学び自ら考えることが

## 基本教養科目と インターフェース科目

要求されます。大学入門科目は、高等學校から大学への学びの姿勢を転換させる科目です。二つ目は、高度な語学力や情報を正しく有効に活用する能力といった、大学で学ぶために必要な技術や技能を身につける共通基礎科目です。新しい教養教育がさらに力を入れる

## 海外への留学を支援する 英語教育カリキュラム

新しい教養教育のもう一つの目的に、



ネイティブ・スピーカーによる授業

## ■佐賀大学の教養教育課程



## ■インターフェース科目

コース	インターフェースプログラム名
環境	機械工学と環境
	電気電子工学と環境
	有明海学
	地域環境の保全と市民社会
	環境教育
異文化理解	アジアの理解
	芸術創造
	異文化交流
	Intercultural Communication
	映像・デジタル表現
生活と科学	現代社会における消費
	ベンチャー・ビジネス
	リサーチ・リテラシー
生活と科学	食料と生活
	未来を拓く材料の科学
	エレクトロニクスと生活
	情報技術者キャリアデザイン
	現代社会と医療
	食と健康
	子供の発達支援
医療・福祉と社会	障がい者就労支援
	佐賀の歴史文化
	地域経済と社会
	地域創成学
	インターフェース演習科目

## ■留学支援英語教育カリキュラムの授業科目

科目区分	授業科目
共通基礎科目 (英語)	Intercultural English: Awakenings
	Integrated Speaking: Awakenings
	Intercultural English: Bridging
	Integrated Writing: Awakenings
	Integrated Writing: Bridging
	English Test Success: TOEFL I
	Integrated Speaking: Bridging
	English Test Success: TOEFL II
	Breakthroughs in the Modern Age
基本教養科目	The Natural World
	Critical Thinking for the Modern Age
	Culture Metaphors
	Citizenship Education
	Intercultural Communication I
インターフェース科目	Intercultural Communication II
	Intercultural Communication III
	Intercultural Communication IV
	Intercultural Communication V

学で専門教育を不自由なく受け、海外の人々と自由に交流できる能力を開発することです。

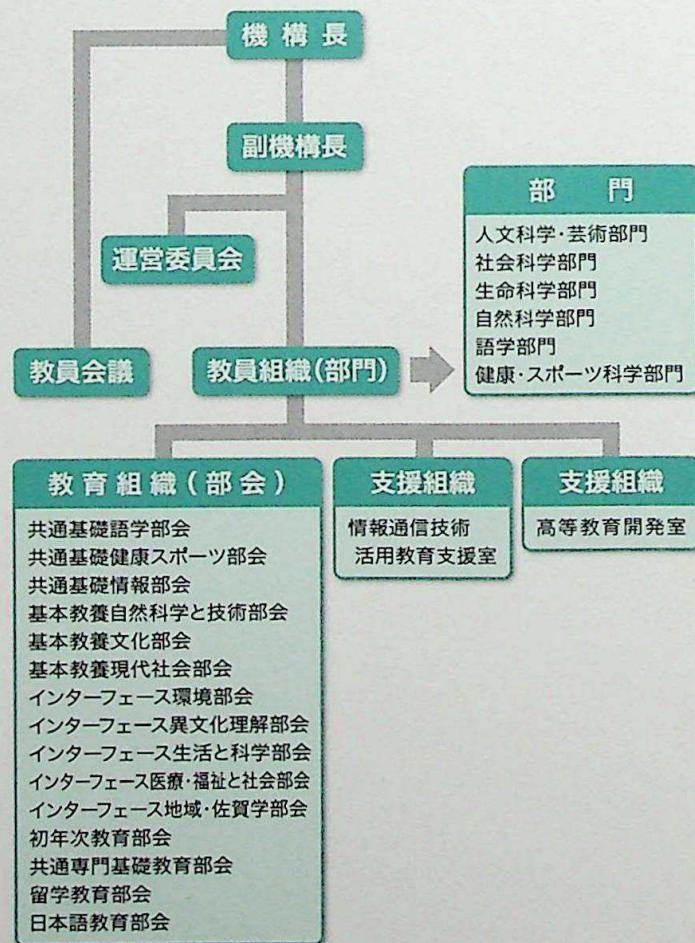
## 教養教育の組織的な運営

こうした新しい教養教育を効果的に実施するため、佐賀大学は教養教育に責任を負う組織として新たに全学教育機構を設置しました。機構には現在20数名の教員が所属していますが、本学の教養教育は、機構の教員と学部に所属して教養教育を担う教員とが協力して実施します。機構の目的は、学部と協力して、各学部が実施する信

任は、こうした部会を通じて全学教育機構が組織として担います。将来の地域社会で、そして国際社会で活躍する卒業生にご期待ください。

頼性の高い学士課程教育の一部を担うことです。機構は、この目的を達成するために教養教育の目標を定めて授業科目を編成し、適任の教員によって授業を実施します。全学教育機構は教育分野ごとに15の部会を設けていますが、教養教育を実施し評価し改善する責任は、こうした部会を通じて全学教育

## ■全学教育機構の組織運営体制



# 先輩たち

大学文化教育学部に入学しました。入学当時から英語の教師になりたいという願いはあつたものの、自身の英語力と経験の乏しさから教員の道を諦めました。しかし、3年生の時に指導いただいた

今、仕事を選んだきっかけは？  
私が英語の教師になろうと思ったのは、英語をツールとして国内外で様々な経験や活躍ができる生徒を育てたいという思いがあつたからです。私は幼いころから英語や異文化に興味を持ち、佐賀

大学文化教育学部に入学しました。入学当時から英語の教師になりたいという願いはあつたものの、自身の英語力と経験の乏しさから教員の道を諦めました。しかし、3年生の時に指導いただいた

今、仕事を選んだきっかけは？  
私が英語の教師になろうと思ったのは、英語をツールとして国内外で様々な経験や活躍ができる生徒を育てたいという思いがあつたからです。私は幼いころから英語や異文化に興味を持ち、佐賀

中学校教師の仕事は、授業だけではなく生活指導や部活動指導が大きなウエイトを占めています。私の目標は授業で生徒を引き付けて、授業の中では生徒指導や生活指導をしていくことです。そのためには常に英語力を磨き、新しい教授法や興味のわく話題で授業を充実させることが重要だと思います。生徒たちが少しでも英語や異文化に興味を持ち、さらには自国の理解を深められるようなきつかけ作りをしていきたいです。

## 後輩へのメッセージをお願いします。

計画的に且つ直感を信じて毎日の生活を送ってほしいと思います。直感でやりたいと思ったことを成し遂げるには何が必要か、どんな努力が必要なのかを考えて行動することが大切だと思います。やりたいことにたくさんチャレンジして、自分をどんどん育ててください。それが就職活動にも仕事にも生きてくるのではないでしょう。

## 佐賀市立昭栄中学校 教諭(英語)



なかむらみき  
中村美紀さん  
文化教育学部  
国際文化課程卒業

社会人としてこれから目標を教えてください。

中学校教師の仕事は、授業だけではなく生活指導や部活動指導が大きなウエイトを占めています。私の目標は授業で生徒を引き付けて、授業の中では生徒指導や生活指導をしていくことです。そのためには常に英語力を磨き、新しい教授法や興味のわく話題で授業を充実させることが重要だと思います。生徒たちが少しでも英語や異文化に興味を持ち、さらには自国の理解を深められるようなきつかけ作りをしていきたいです。

## 株式会社東芝



とみながともみ  
富永知見さん  
経済学部  
経済システム課程卒業

## 後輩へのメッセージをお願いします。

自分のやりたいことに自信を持つてください。例えそれが周りと違うことだとしても、広い世界で必ず受け止めてくれる人がいます。就職活動でも、自分が夢に熱い想いを持っていれば、時間はかかるても自ずと合う会社に出会うと思います。心と体の健康に気をつけて、頑張ってください。

知識を身につけること、これが今の目標です。  
入社して3ヶ月ですが、その間の研修で、よりよい商品やサービスを創出するためには多くの人が個の能力を發揮し協力しなければならないということを痛感しました。持ち前の楽観的思考と強い志を原動力に、まずは自分の個の力を磨いていきたいです。

社会人としてこれから目標を教えてください。

社会人としてこれから目標を教えてください。

平成24年度の卒業生・修了生について、全体で96.1%（5月1日現在）と高い就職率を達成しています。  
社会へ大きく羽ばたいていったOB・OGのメッセージをご紹介！

# 夢を掴んだ

厳しい就職戦線を  
勝ち抜いた  
先輩からの  
メッセージ

社会人としてこれから目標を教えてください。

ルーティーの方の話を聞いて、社員の方同士の仲がとても良いなと感じたからです。私は働く環境は大事だと思っていましたので、このことが入社した決め手になりました。

**セキスイハイム九州  
株式会社**

ひろ もと  
**廣本** 陽 さん

理工学部  
都市工学科卒業

今の会社に入つたきっかけは、入社したきっかけは、会社の環境に惹かれたからです。私は主にハウスメーカーなどを受けていました。その中でセキスイハイムに決めたのは、リク

社会人としてこれから目標を教えてください。  
私は現在、現場監督という仕事をしているので、早く一人で仕事をこなせるようになることです。現場監督は簡単にいうと、図面通りに家が出来上がるのを管理したり段取りしたりするのが仕事です。実際現場では覚えることが多い、かなり苦労していますが、とにかく1年目にどれだけ失敗できるかが大事だと思います。失敗を恐れずに、どれだけチャレンジできるかが今年の目標です。

後輩へのメッセージをお願いします。

自分が心からやりたい仕事についてほしいと思います。やりがいがなければ仕事は続かず、仕事をやらされていると感じてしまうと思います。やりがいがあるから明日も頑張ろうという気持ちが出ると思います。だから、私は大手企業や中小企業など関係なく、自分の夢、やりたいことなどを仕事にしていただきたいと思います。たぶん1年目は環境が大きく変わるので、かなり苦労すると思いますが、自分が成長できるチャンス

社会人としてこれから目標を教えてください。  
私の最終的な目標は「お客様の楽しい暮らしを創造するようなものづくりや提案」ができる技術者になることです。  
そのためにも今は、先輩から教えていただいている商品開発の流れや様々な技術をしつかり理解し自分のものにしていくことを考えています。また、自分が担当である製品についてどうしたらより良くなるのか常に考え、意見を出すことも大切にしています。  
新入社員という特権を活かし、どんどんぶつかって沢山のことを吸収していきたいと考えています。

**大関株式会社**

ひら た  
**平田** みよ さん

農業研究科  
生物資源科学専攻修了

今の会社に入つたきっかけは?  
最初のきっかけは、農学部生物環境学科の北垣准教授の研究室で自分がわくわくするような醸造や発酵に関する微生物の研究に出会い、「お酒」や「発酵」に関わる仕事がしたいと考えるようになつたことです。最初は希望でしかなかつたその想いは、就職活動を通して自分と向き合う中でより一層大きくなつていきました。  
「お酒」や「発酵」に関する会社がいくつもある中で大関を志望したのは、選考を通して出逢った先輩方から仕事をに対する強い情熱を感じたからです。自分もそのような人々と一緒に仕事がしたいと思いました。

後輩へのメッセージをお願いします。  
学生は選択肢が沢山あり、その中で主体的に考え、選択したことに対しても情熱を注ぐことが、その後の人生において大きく影響してくれると思います。  
学生生活はあつという間に過ぎてしまします。若くて柔軟性がある今の時期に、しっかりと考え、自分と向き合ってみてください。

社会人としてこれから目標を教えてください。

私の最終的な目標は「お客様の楽しい暮らしを創造するようなものづくりや提案」ができる技術者になることです。  
そのためにも今は、先輩から教えていただいている商品開発の流れや様々な技術をしつかり理解し自分のものにしていくことを考えています。また、自分が担当である製品についてどうしたらより良くなるのか常に考え、意見を出すことも大切にしています。  
新入社員という特権を活かし、どんどんぶつかって沢山のことを吸収していきたいと考えています。

# 全国初!国産グレープフルーツ 「さがんルビー」を品種登録

## 花・野菜・果物の新品種開発

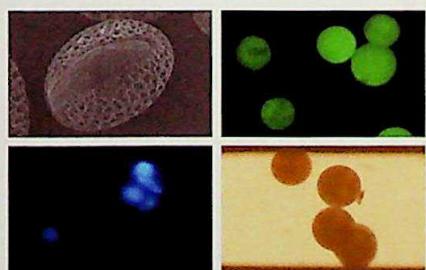


駒井 史訓

農学部附属アグリ創生  
教育研究センター 教授

私たちの食生活は品種改良の恩恵に大きく与っています。これまで植物の新品種には、病気や害虫に強い性質(耐病害虫性)、寒さや暑さに負けない性質(耐寒暑性)、味や食感がすぐれたもの(品質特性)、生産者にとって有益な特性(収量性)、そして種苗生産者にとって好ましい特性(採種性)などについての改良が積み重ねられてきました。植物遺伝資源学分野では、社会のニーズに対応した品種開発と、将来を見据えて品種を開発して、そこへニーズを引きつけるといった方向性を持って研究を行っています。

ユリの花粉は服につくとなかなかとれませんが、花粉が入っている薬をなくしてしまうと花の色とのコントラストを失うといったジレンマがあります。そこで、非対称な細胞融合を行って新しい細胞を作り出しそれを再分化させることで、薬はあるものの中身はカラッポというユリの開発にチャレンジしています。



ユリの細胞操作

研究対象は園芸作物で、野菜の品種開発も行っています。近年では、国内初となる加工用タマネギの親系統を作出しました。流通しているタマネギの6割は加工用なので、そこにはスーパーに並ぶような生食用が使われているので、意義は大きいと思います。タネ採りは

育種の根幹ですが、九州でタマネギのタネを採ることは難しく、产地のそばに採種地を形成することを目標として、タネ採りのシステムを作り上げることにも取り組んでいます。



学会全国大会で発表

また、果物も園芸作物の一つです。先生方の遺志を受け継ぎ、関係者の皆様方の要望に応えるべく、これも国内初となるグレープフルーツの新品種を農林水産省へ品種登録しました。この品種は「さがんルビー」と名づけ、商標登録も完了し



植物遺伝資源の探索活動

ています。あまりにも市場の反響が大きく困惑していますが、浮き足立たないように产地形成や商品開発などを諱々と進めています。

このように研究の手法は、従来の交配によるものとバイオテクノロジーとの二刀流です。当研究室ではフィールドワークとラボワークをバランス良く行うことができる人材が輩出することを願いつつ、日々、切磋琢磨しています。



国内初の品種登録が完了したグレープフルーツ「さがんルビー」

# 新規の抗菌性生体材料の開発

## —社会のための科学をめざして—

医学部附属病院は過去10年間、人工股関節の年間手術数で国内第1位、人工膝関節でも10位以内に入る実績をあげてきました。レベルの高い手術と良好な手術後の成績が全国に知れ渡り、全国の患者が佐賀大学での手術を希望した結果が、人工関節置換術数で国内第1位の実績となっています。人工関節手術は感染が大きな問題です。つまり人工関節という「異物」が体内に入りますので化膿しやすく、また一旦化膿するとなかなか治りにくくなります。そこで人工関節手術は病原菌の少ないきれいな手術室(クリーンルーム)で行う必要があります。クリーンルーム

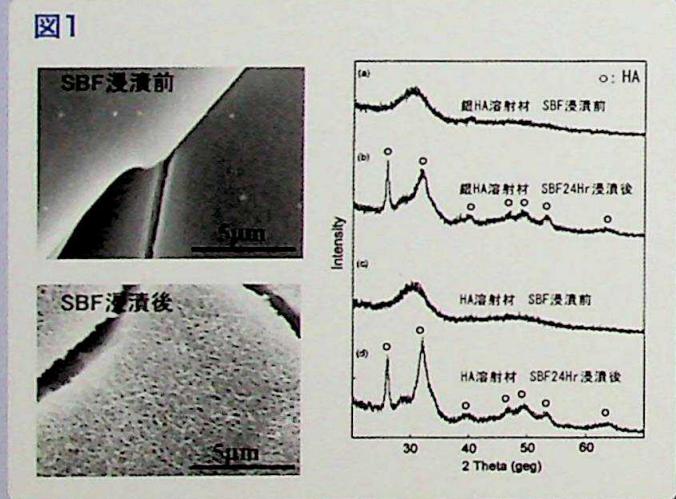
というの普通の手術室より約100倍きれいな部屋だと考えてよいと思いますが、そのような場所で手術を行っても残念ながら手術後の感染症の発生を完全に抑えることはできません。その感染部位が骨内に及ぶため治療に難渋することが多く、患者様にとって大きな苦痛であるのみならず、医療従事者への多大な負担となり、さらに病院経営や医療保険財政へも甚大な悪影響をもたらします。

私たちの研究室では手術後感染症発生の防止に寄与することを目的とした抗菌生体材料の研究・開発を医学部整形外科学および京セラメディカル(株)と共同で

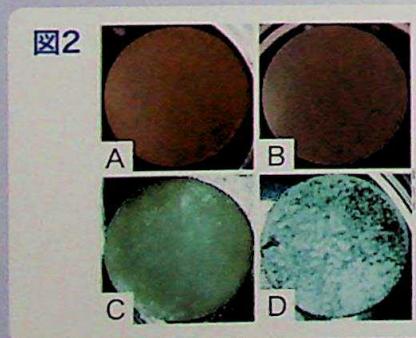


行ってきました。具体的には図1と図2をご覧いただけますように、高い抗菌性を有する銀を、高い骨伝導能を有する生体材料であるハイドロキシアパタイトに含有させることで、抗菌性と骨親和性を両立した銀含有ハイドロキシアパタイト溶射被膜法(Ag-HA)を開発し、段階的に臨床応用に向けた基礎研究を進めてきました。同時にこれらの研究成果を積極的に発表してきました。抗菌研究グループ全体で、国際学会19回、全国規模の国内学会62回、査読のある英文原著11編、特許申請国内10件、国際(PCT)4件にのぼります。最後のステップの銀の生体内毒性に関する研究成果については現在まとめているところで、まもなく臨床研究が開始される予定です。

佐賀の大学としてScience for Society(社会のための科学)を常に心がけ、科学(技術)の社会(患者)への還元を進めていきたいと考えています。



銀ハイドロキシアパタイト(HA)溶射被膜の骨伝導(HA形成)能  
24時間のSBF(疑似体液)浸漬により、表面に結晶層が析出しているのがSEM(走査型電子顕微鏡)観察(左図)により確認された。この結晶層はX線回折法による結晶構造解析(右図)によりHAと同定された。



銀ハイドロキシアパタイト(HA)溶射被膜の細菌付着阻害  
A: 銀HA溶射被膜 B: HA溶射被膜  
C: 黄色ブドウ球菌感染後の銀HA溶射被膜 D: 黄色ブドウ球菌感染後のHA溶射被膜  
コントロールのHA溶射被膜には抗菌性はなく24時間後には大部分の表面(88%)が細菌によって覆われたが、銀HA溶射被膜では表面の9%が覆われるに留まる。



# 第52回日本クラフト展で 経済産業大臣賞・ 日本クラフト大賞受賞!



「落陽」W132×H15.5×D42(cm)、2009年  
タモ、拭き漆 撮影／倉橋正・庄司直人

日本クラフト展は、JCDA日本クラフトデザイン協会が主催する公募展です。“クラフト”的特徴は、鑑賞のみの美術作品ではなく“生活の中で使うこと”を前提とした作品であること。一方、公募展への出品作という観点からは、既存のものとは違う何かの新鮮さは欠かせない要素です。今回の受賞作「落陽」は横幅132cmと大きな作品です。用途の成立と新鮮さの兼ね合いかが難しいところです。

「落陽」に使った材は、厚さは2cm程度の反ってしまった板です。反りのある板を梢円に切り取ると、その切り口は緩やかな3次曲線を自然と描きました。その後、鉋を使って内側をくぼめ、わずかな曲面の変化をつけています。赤く染めた拭き漆と縁が描く曲線が水平線に沈む夕日を思わせることから「落



「夜へ」W114×H17×D61(cm)2007年  
漆、硬質発泡ウレタン 撮影／武田熙行

陽」と題しました。

私は文化教育学部美術・工芸課程で木工芸の授業を主に担当していますが、本来の専門とするところは漆工芸です。木と漆は古くから深い関係にあり、その両方を扱えることは作品を作る上での利点となります。漆工芸の中でも私の専門とするところは、「夜へ」のように、黒や朱などの1色の塗りのみで表現を試みる作品です。“塗り”的表現では素地(形作りに用いた素材)は塗り込めてしまい、その材質感は厚い塗面の下に隠れます。むしろ、それを隠すことで素地の存在を感じさせないようにし、漆塗膜の材質感を際立たせようとする表現方法だと言えます。一方の「落陽」は“拭き漆”と言われる木を見せる仕上げ方法です。この手法では、木地に塗った漆は拭き取ります。拭き取りながら

も、極薄く漆が残りますので、これを何回も繰り返すことにより、徐々に艶が増していきます。私の作品では木が主役となるのは珍しいことなのですが、“塗り”的感覚をもって木を主役としたことが作品に新鮮さをもたら

したのかもしれません。

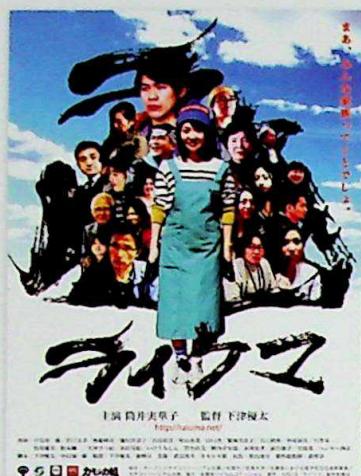
日本クラフト展のような公募展への出品とは別に、“個展”という形で作品発表する場合があります。先日は、茨城県の下館市にあるギャラリーから声がかかり、個展を開催してきました。下館は行ったことのない土地でしたので個展の依頼があったことは意外でしたが、これも何かの出会いだと思い、お世話になることにしました。オーナーさんのご自宅の一室を展示空間とした、生活空間の中で作品を見せるというコンセプトで運営されているギャラリーでした。



平成25年10月には佐賀大学美術館が開館します。その開館を記念する企画展では私も作品を展示する機会があります。その際には、実際の作品で“漆”的魅力を感じていただけたらと思います。

# 佐賀大学生と佐賀市が制作した 市民映画「ライウマ」上映!

福岡インディペンデント映画祭2013で奨励賞、美術賞ダブル受賞!



映画のPR用ポスター



一般上映会での座談会の様子

術・工芸の学生を中心としたスタッフにより行われました。

約100名のキャスト、スタッフが参加した映画「ライウマ」は一般上映会の後、STSサガテレビでも放映され、5月からは佐賀県内と福岡県内一部のTSUTAYAで無料レンタルされています。また、佐賀市内公民館や各種イベントなどでも自主上映会が行われ、地域に根ざした映画になってきました。さらに福岡インディペンデント映画祭で奨励賞、美術賞のダブル受賞を果たし、「ライウマ」の勢いは留まるところ知りません。



お祭りシーンのロケ現場

個性豊かな住民らが立ち向かう物語です。主人公はオーディションで選ばれた筒井実華子さん、監督はテレビCMも制作する大学生映像作家の下津優太さん（理工学部4年）、キャストは活動に活動する佐賀の演劇人等、地域コミュニティFMで働く女性主人公と

「市民映画として産声をあげたライウマは完成して終わりでなく、ここからが出発です。」と実行委員長を務めた森博章さん（理工学部卒・教育学研究修了）は上映会で力強く宣言しました。森さんは今春から東京藝術大学映像研究科に進学し、さらに映像制作を極めようとしています。

このように市民映画は学生と地域を結びつけ、映像文化に関わる人を育てています。機会があればぜひ、皆さんも映画「ライウマ」をご覧になつてください。



佐賀県の20代の投票率日本一をめざす

# 学生団体さがCOLOR



「参!65プロジェクト」PRツール

**平成25年4月に団体を立ちあげました。**メンバーは佐賀大学生以外も含め約30人いて、様々な学部の学生が集まっています。



討論会の様子

まず私達は、「参!65プロジェクト」と銘打って、7月の参議院選挙で佐賀県の20代の投票率を65%にしようと活動しています。主にはfacebookを使って若者に政治に興味を持ってもらうためのコンテンツを配信しています。もっと詳しく活動を知りたい方はぜひfacebookで「選挙チャンネル」と検索してみてください。ちなみにこの活動は平成23年に有田工業高校生がデザンというプレゼン大会で日本一に輝いた「選挙チャンネル」というアイデアと思いを引き継いでいます。

佐賀県の20代の投票率を調べてみると実は40%も無くて、ざっくり計算してみると過去2回の選挙で投票に行ってない2万人超を動かす必要があるんです。無謀な挑戦とも言われますが、ネット選挙運動が解禁になったのを追い風に、佐賀を日本

一にしたいと思っています。ごちゃごちゃ言う大人もいます。政治に興味を持たせて自分なりの意見を持って投票させることが大事だ、それくらいわかっていますが、また次の段階で良いんです。まずは私達若



メンバーでのミーティングの様子

者が投票に行き、これから日本を支える若者が必要とする政策を政治家と一緒に考えていく姿勢を見せていきましょうよ。佐賀の若者が日本一にならきっと日本中がいや、世界中が大騒ぎです！投票ってイケてね？というムーブメントを起こす当事者はまさにあなたです。

原稿の依頼を頂いた時は自己満で活動を詳しく紹介するつもりでしたが、それよりもこんな記事を読んでく

れているちょっと変人のあなたと、このワクワクを共有したいと思いました。多少雑な文面になってしまったことはご了承ください。じもていー、県外からの人、せっかく佐賀大にいるんですから、覚悟を決めてとことんやりたいことを追求してみましょうよ。空気読んでたらもったいないですよ～！



意見を交換し合うメンバー



MOB (My Opinion Board) に社会や政治への意見などを書くメンバー



経済学部経営・法律課程2年

# 教育ボランティアサークル『ぞうさんのWa』

～子どもと遊ぶぞう、今を楽しむぞう、先生になるぞう～



親子ふれあい活動

**私**たちのサークル名は、活動モットーでもある上の3つの“ぞう”から「ぞう3(さん)のわ(輪・和)」としました。まさにその由来通り、先生になりたいと思っている私たちが、子どもたちに遊びを企画し、子どもたちに楽しんでもらうと同時に自分たちも楽しみ、さらに子どもたちと触れ合うことで子どもを理解し、教職の道につながる経験やスキルアップをエンジョイしながらしていくサークルです。現在、部員は約20名で、主に学校教育課程の1年生から4年生で構成されています。



附属小での子ども遊び教室

このサークルは「体ほぐしの運動」の講義を受けていた学生が中心となり平成24年4月に結成しました。授業の一環として関わった「来てみんしゃい佐賀大学へ『カッチーくんと一緒に親子で遊ぼう!』(小学生とその保護者を対象に、親子ふれあい活動などを企画・実践)」を通して学んだ“遊びの重要性”について、3つの間(時間・空間・仲間)が失われている現代の子どもたちにもっと“遊び”を提

供して、子どもたちに楽しんでもらいたいという想いでした。

平成24年度の活動として、まず佐賀市立北川副小学校で絵本の読み聞かせボランティアをしました。季節に応じて、また学年に応じてさまざまな絵本を読ませていただきました。また、附属小学校1年生から3年生までを対象に企画した子ども遊び教室「WaZキッズ」を行いました。70名という大人数を相手に遊び指導を行うのも初めてで、上手くいかないことばかりでしたが、子どもたちは非常に楽しんでくれた様子でした。

平成25年度は、前年度行ったことを継続し回数ももっと増やしていく、“3つのぞう”に向かってみんな

しまづあやな  
嶋津 彩奈

文化教育学部学校教育課程  
障害児教育選修3年



サガン鳥栖「佐賀大学親子ふれあい運動遊び教室」

でエンジョイしていきたいと思っています。また、さらに新たな活動としてサガン鳥栖のホームゲームイベントとのコラボ企画で「遊び教室」を行うことになり、5月に2回実施しました。楽しみながらサークル活動をより広げていきたいと思います。



サガン鳥栖「佐賀大学親子ふれあい運動遊び教室」



# 学長賞受賞者の表彰



学長賞授与式（在校生）

佐賀大学では、学術研究や文化活動、スポーツなどで活躍した学生及び学生団体を表彰しています。第13回目となる平成24年度は、卒業・修了生12名、在校生13名と2団体が、佛淵孝夫学長より表彰を受けました。

\*学年は受賞当時のものです



医学系研究科／4年  
なか やまと あつ し  
**中山 敦史**

第9回日本消化管学会総会学術集会コアシンポジウム演者に選出され、感謝状を贈呈された。



医学系研究科／平成24年度 修了  
にし じま あ き  
**西島 亜紀**（松延）

第8回日本消化管学会総会学術集会ワークショップ演者に選出され、感謝状を贈呈された。



医学系研究科／3年  
ひ でみつ く お る  
**樋口 敏**

第20回日本消化器関連学会週間ワークショップ演者に選出され、感謝状を贈呈された。



医学系研究科／平成24年9月修了  
みや はら こう いち  
**宮原 貢一**

第83回日本消化器内視鏡学会総会シンポジウム演者に選出され、感謝状を贈呈された。



理工学部／3年  
やま ぐち しょう た  
**山口 獨太**

第60回全日本学生剣道選手権大会  
ベスト32



医学系研究科／3年  
やま ぐち だい すけ  
**山口 太輔**

第83回日本消化器内視鏡学会総会シンポジウム演者に選出され、感謝状を贈呈された。



農学部／平成24年度 卒業  
うえ むら まさ あき  
**上村 将彰**

土壤物理学大会において、土壤物理学学会賞（優秀ポスター賞）を受賞



医学系研究科／2年  
はな だ よう こ  
**花田 陽子**

2012 World Society of Disaster Nursing Research Conferenceにおける口演発表が高い評価を得た。



農学研究科／平成24年度 修了  
ひら た みよ  
**平田 みよ**

平成24年度日本醸造学会において、日本醸造協会技術賞を受賞



医学系研究科／平成24年度 修了  
やま ぐち み ゆき  
**山口 美幸**

第15回日本高齢消化器病学会ワークショップ演者に選出され、感謝状を贈呈された。



鹿児島大学大学院連合農学研究科／平成24年度 修了  
とみ なが あき よし  
**富永 晃好**

第3回（平成24年度）日本学術振興会  
育志賞を受賞



鹿児島大学大学院連合農学研究科／3年  
ラヒル ニロシャン ジャコディ  
**Lahiru Niroshan Jayakody**

International Congress on Yeasts 2012において、Outstanding Scientific Presentationを受賞

農学研究科／2年  
わく がわ もり ひろ  
**湧川 盛洋**

第85回日本生化学会大会  
鈴木紘一メモリアル賞（優秀プレゼンテーション賞）を受賞



## 学長表彰



教育学研究科／2年  
まえ はら しん すけ  
**前原 慎介**

第44回日本美術展覧会第3科(彫刻)  
入選



教育学研究科／2年  
にしむら こういちろう  
**西村 幸一郎**

第44回日本美術展覧会第3科(彫刻)  
入選



文化教育学部／4年  
ながた まゆ  
**永田 真悠**

第64回毎日書道展U23(大学書部)  
新銘賞



教育学研究科／平成24年度 修了  
やまぐち めぐみ  
**山口 恵美**

第12回アート・ミーツ・アキテクチャー・  
コンペティション2012 優秀賞(2席)



文化教育学部／平成24年度 卒業  
なんり しほ  
**南里 紫穂**

第16回PIARAピアノコンクール(全国  
大会)シニアC部門第2位・スタインウェ  
イ奨励賞



教育学研究科／平成24年度 修了  
かわはら えりか  
**川原 恵吏佳**

第44回日本美術展覧会第3科(彫刻)  
入選



トライアスロン部  
いまい やすもと  
**代表 今井 康太** (他8名)

第23回ジャバントライアスロンEKIDENイン福岡  
大学の部 優勝



チャリソガセイセイ  
やまぐち とおる  
**代表 山口 達** (他29名)

第10回全国大学生環境活動コンテストで環境大臣賞・  
会場賞を受賞。学内の放置自転車問題に取り組み、再生  
自転車のレンタサイクル活動を実施し市民の利便性に  
貢献すると共に循環型社会構築を訴える活動を展開。



学長賞授与式 (卒業生)



医学系研究科／2年  
やまぐち しゅんすけ  
**山口 俊介**

第9回日本消化管学会総会学術集会ワー  
クショップ演者に選出され、感謝状を贈呈  
された。



医学系研究科／2年  
ますだ かずとし  
**益田 和利**

International Conference on  
Convergence Contentにおける  
口演発表が高い評価を得た。



工学系研究科／平成24年度 修了  
うしのしま ゆう  
**牛嶋 優**

アンテナ及び電波伝播に関する国際会議  
ISAP2012で開催のStudent Paper  
ContestでWinnerに選出  
IEEE AP-S Japan Chapterより若手技  
術者賞を受賞



医学系研究科／平成24年度 修了  
やましも ひろみ  
**山下 ひろみ**

The 9th International Conference with the  
Global Network of WHO Collaborating  
Centers for Nursing and Midwiferyにおける  
口演発表が高い評価を得た。また、佐賀県国際交流協会  
主催の医療通訳サポートー養成講座の教育補助(ボ  
ランティア)を行い、医療通訳の人材育成に貢献した。



医学系研究科／平成24年度 修了  
みなみじま りか  
**南嶋 里佳**

2012 World Society of Disaster Nursing  
Research Conferenceにおける口演発表が高  
い評価を得た。また、Pacific Partnership 2012  
に参加し、看護師としてトリアージポストで勤務する  
など、国際医療活動の重要な役割を果たした。



医学系研究科／3年  
あきなが かずゆき  
**秋永 和之**

The 9th International Conference with the  
Global Network of WHO Collaborating  
Centers for Nursing and Midwiferyにおける  
口演発表が高い評価を得た。また、International  
Conference on Convergence Content  
2012における口演発表が高い評価を得た。

## サッカー部(鍋島キャンパス)



キャプテン  
おながわゆうま  
**女川 裕馬**  
医学部医学科4年



こんにちは、佐賀大学医学部サッカー部です。

私たちはプレイヤー25人、マネージャー24人、計49人で活動しています。医学部サッカー部は5月初旬に行われる九州・山口医学生体育大会(九山)や、西日本医学生総合体育大会(西医体)に向けてチーム一丸となって練習に取り組んでいます。

今年行われた九山では前回優勝チームとして臨んだものの、3回戦で敗退という悔しい結果に終わってしまいました。西医体での雪辱を果たし、新チーム発足当初からの目標である優勝のために更なる戦力向上に励んでいます。

またサッカーだけでなく、毎年医学部キャンパスで行われるむつごろう祭などの行事にも積極的に参加し、模擬店を出店したり部活対抗の競技に出場しています。また、自分たちで色んなイベントを企画し、ボウリング大会や海水浴、BBQなどをして親交を深めています。

これからも大会でいい成績を残すことのできるよう練習に励んでいきますので、ぜひ応援よろしくお願ひします!!



## 弓道部(本庄キャンパス)



部長  
の野田だたか  
**野田 孝幸**  
農学部応用生物科学科3年



こんにちは、佐賀大学弓道部です。

活動は基本的に月、火、木、土曜の週4日行っており、月に1回の頻度で試合があります。練習は弓道ならではの緊迫した空気の中で行っていて、みんな真剣ですが練習が終わればとても賑やかで楽しい道場です。他大学との定期戦や茶話会もあり大学を超えた交流も深めています。

部員の多くは高校からの経験者ですが、私のように大学から弓道を始めた人も少なくありません。試合でのレギュラーに選ばれるのは簡単なことではありませんが、日々努力しメンバーに選ばれて試合で勝った時の喜びと感動は言葉では表せません。弓道部には指導者がおらず、部員が互いに教え合っています。教える、ということはとても難しいことですが、自分たちの意見をぶつけ合って密なコミュニケーションをとれることも弓道部の良さのひとつだと思います。

現在、男子13人、女子13人と小規模ではありますが、合宿やキャンプ、遊園地に遊びに行ったりと練習以外での活動も多く、大学生活を満喫しています。弓道に興味を持たれた方はぜひ道場に足を運んでください。



# 受験生をサポート! 大学の情報がスマートに手に入る3つの方法!!

その1

## 佐賀大学のアプリ誕生!!

広いキャンパスの中で、建物や教室、教員名で検索して目的地として設定すれば大学内のナビゲーションをしてくれる、スマートフォン用の「佐賀大学」アプリができました。本庄・鍋島キャンパスに対応しています。ぜひご活用ください。今後は時間割やスケジュールなどの機能も追加する予定です。

iPhone版

Android版

ホーム画面



本庄・鍋島両キャンパスに対応

iPhoneは「App Store」、Androidは「Playストア」にて「佐賀大学」と検索してください。無料でダウンロードできます。

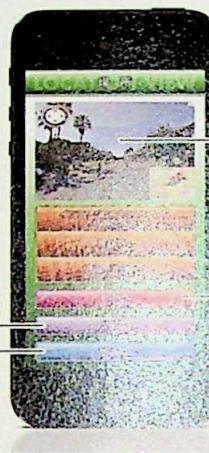
マップ画面



②目的地が決定したら●ピンが表示されます

現在地は●で表示

詳細情報画面



GoogleMap  
ストリートビュー  
※本庄キャンパスのみ

記載箇所ボタン  
目的地の階の配置図を表示

※目的場所によっては機能がない場合もあります

その2

### Facebookページ

## 「佐賀大学受験生向けサイト」



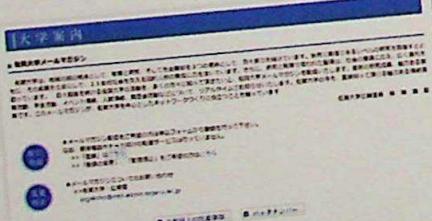
<https://www.facebook.com/sagau.study/>

受験や、佐賀大学の学生・教員に関すること、イベント、メディア情報など、リアルタイムに更新していますので、ぜひチェックしてみてください。

その3

毎月1回配信!

## 「佐賀大学メールマガジン」



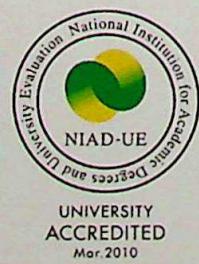
入試情報のほか、OBや在学生からの熱いメッセージ、研究室訪問記など、定期的に配信!受験生だけでなく、教職員や学生の皆さんにも広く読まれています。

● 佐賀大学メールマガジン登録受付中!!

読んで役立つ情報満載!!

登録は→ <http://www.saga-u.ac.jp/mailma/>

または 佐賀大学 メルマガ 検索



### 編集後記

本号の特集は、平成25年度より新たに始動した教養教育です。本学では教養教育の改革を法人化後の大きな目標として掲げ、議論に議論を重ね、やっとスタートさせることができました。その特徴は、社会との接続を重視した「インターフェース科目」と、グローバル人材育成のための「留学支援英語教育カリキュラム」にあります。さらに、佐賀大学を選んでくれた学生を、責任を持って面倒見るという支援体制も強化しています。本学は「教育先導大学」を大学憲章で謳っていますが、この教養教育はそれを具体的に形にしたものです。

毎年この時期「夢を掴んだ先輩たち」として、就職戦線を見事勝ち抜いた卒業生を特集していますが、大学の成果の大きな部分が就職という形で問われます。上述の教養教育の改革も、最終的には4年後を目指したものです。大学4年間にいかにより教育を提供し、社会が必要とする優秀な人材をどれだけ多く輩出できるかに、大学の存続がかかっています。本誌では今後も、より多くの「優秀な佐賀大学生」をどんどん紹介していきたいと思います。

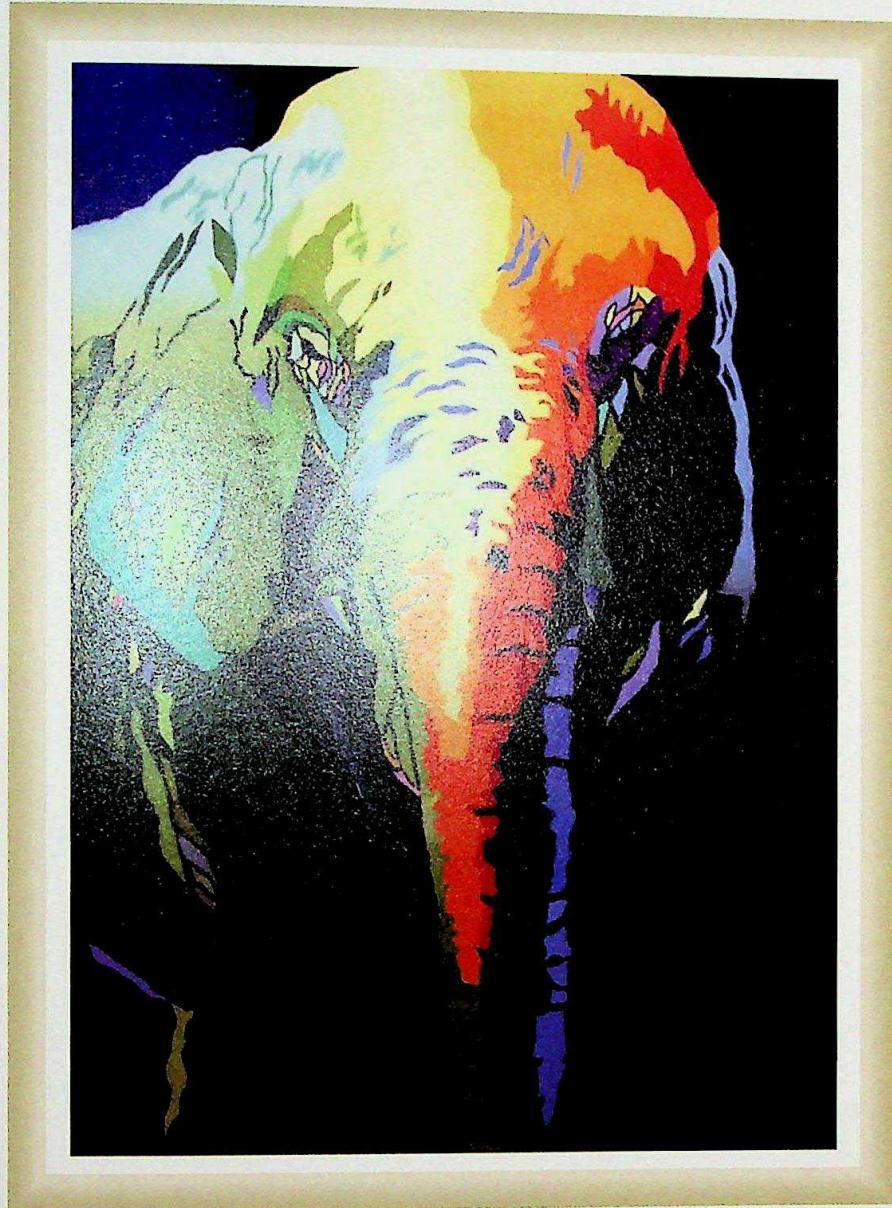
(広報室長 早瀬 博範)

# 誌上ギャラリー

## 作品名「Power On 大きく前進」

(第96回佐賀美術協会展で最高賞の佐賀美術協会賞を受賞)

栗山 凌介(文化教育学部美術・工芸課程2年 染織工芸専攻)



### 【作者プロフィール】

- 1994年 京都府京都市生まれ  
2011年 京都市立銅駒美術工芸高校第32回卒業制作展 学校賞  
第147回日図創作図案展入選  
2012年 「吳福万博」参加  
第30回大川市総合美術展入選  
第62回佐賀県美術展 STSサガテレビ賞  
市民映画「ライウマ」にて衣装を担当  
2013年 第66回創造展 新人優秀賞(2席)  
第96回佐賀美術協会展 佐賀美術協会賞(1席)

### 【作者コメント】

自分の両手を広げた分の幅と、身長を優に超す高さに  
苦労しながら制作しました。  
静かにも心奥に強い志を持って前進しようとする象を  
表現し、そこに自分を重ね合わせています。



本学の情報を携帯電話で見ることができます。簡単アクセスはQRコードをご利用下さい。  
携帯用 URL:<http://daigakujc.jp/saga-u/>